


後援：川崎市／川崎市教育委員会／川崎市社会福祉協議会

朝日新聞 横浜総局／神奈川新聞社／東京新聞 川崎支局／毎日新聞 横浜支局／読売新聞 川崎支局

東京都合唱連盟／ 川崎市合唱連盟／川崎市多摩区合唱連盟

JCDA 日本合唱指揮者協会  「音楽のまち かわさき」推進協議会

*Voice Space "NOVO"*  
**登戸混声合唱団**

the 58th concert

チャリティ No.36

ひとひらのあい  
コンサート



2024年12月21日(土) 13:30 開演  
川崎市麻生市民館 大ホール

## ごあいさつ

今年もまたクリスマスの季節がやってきました。

当団は1980年に創立し今年44年めを迎えましたが、発足7年めから“地元で根ざした活動を”のテーマのもと「ひとひらのあい X' マスチャリティコンサート」をスタートしました。

今年の第Ⅲステージ・ゲストは“ハルダンゲルヴァイオリン”奏者の若宮百香さんをお招きしました。そして第Ⅳステージは毎年募集している一般参加の皆さんと一緒にクリスマスソングを演奏します。

本年6月に、当団で長きにわたり団長を務め、その後名誉会長の席にあった根村道子氏が逝去されました。このコンサートを立ち上げ、数多くの海外演奏を成功に導くなど、当団の発展に献身的に多いに尽力・貢献されました。ここに団員一同大いなる感謝を込めて、心からご冥福をお祈り致します。

2024年12月 登戸混声合唱団 常任指揮者 片野秀俊

### ～久々に麻生市民館でのコンサートです～

ここ、麻生市民館でのコンサートは、20年ぶりです。

「花に寄せて」の星野富弘さんの詩は、何気ないありのままの平易な言葉遣いですが、新実先生の作曲で、心にしみてくる曲にしあがっています。

前団長、根村道子さん（今年6月24日ご逝去、2015年まで在任27年間）も空の上から、きっと「いい曲ね」と微笑んで聴いて下さることでしょう。登戸混声合唱団の礎をかため、しなやかに粘り強く、牽引して下さいました。ありがとうございました。

今年、川崎市は市制100周年。様々なイベントが催されていますが、毎年ステージで歌っている「好きですかわさき愛の街」を数百人の市民募集者で歌うイベントがあり（当団からも7名参加）秋山和慶指揮、川崎市のフランチャイズでミュージア川崎を拠点とするオーケストラ東京交響楽団プラス応募市民のオケで市政100周年の式典を祝いました。

100つながりですが、今年のアンコール曲は、去年が生誕100年となる中田喜直作曲の「別れの歌」です。みなさまとお別れするまでどうぞ、本日の演奏をお楽しみください。

2024年12月21日 登戸混声合唱団 団長 渡部信子・団員一同

### 片野秀俊（かたの ひでとし）



福島県いわき市出身。東京声専音楽学校(現昭和音楽大学)卒業。プロ合唱団・日本合唱協会にて1970年から1984年までBass歌手、ソリスト、コンサートマスター。長年にわたり音楽監督山田一雄氏の薫陶を受け、1985年第68回定期演奏会にて指揮者デビューし日唱正指揮者に就任。同団を伴って全国各地で演奏活動を行う。海外ではNYカーネギーホールをはじめ14カ国、20都市で演奏し高評を得る。NHKラジオ「みんなのコラス」レギュラー解説者、NHK TV「名曲アルバム」他多数出演。「教育音楽」等、音楽雑誌への執筆をする一方、アマチュア合唱団の育成にも力を注いでいる。

また、日本ニューフィルハーモニー管弦楽団、TokyoFortuna管弦楽団等、オーケストラの指揮も多い。NHK全国音楽コンクール、全日本合唱コンクール審査員。日本演奏連盟会員。全日本合唱連盟常務理事。東京都合唱連盟顧問。多摩区合唱連盟理事長。

指揮法を山田一雄、ヘルムート・リリング、山本直純、荒谷俊治、飯守泰次郎、若杉弘、演奏法を平井康三郎、清水脩、声楽を下八川圭祐、芳野靖夫他の各氏に師事。

女声合唱曲集「四季を綴る」「郷愁によせて」監修。「ふるさとは今も変わらず」(作詩・作曲 新沼謙治)-混声・女声合唱版を編曲出版、「見上げてごらん夜の星を」編曲出版。

### 井熊康子（いくま やすこ）



桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。岡林千枝子、平尾はるな、井上二葉の各氏に師事。伴奏に関してはダルトン・ボードウィン、ワルター・モア、ジョルジュ・プリュデルマツシェールの各氏に教えを受け、多くの名演奏家のもとで研鑽を積む。京都フランス音楽アカデミー、イーストマン音楽学校夏期セミナーなどに参加。現在は主に声楽、合唱の伴奏者として演奏活動、レコーディングなどを行っている。

日本演奏連盟、フォーレ協会、フランス歌曲研究会会員。

登戸混声合唱団の、米・仏・伊・独・墺・西・葡・希等での海外演奏で伴奏をつとめた。

### 登戸混声合唱団 (50音順)



◆ソプラノ	大平雅子	加藤由貴子	須山久美子	長沼菘江	花島佳子	濱野とも子
	平原みち子	室内真紀	森 慈恵	吉本幸子	渡部信子	
◆アルト	高田昌子	中村純子	中山寿美子	古本真理子	前岡裕子	松本寛子
	和田晴子					
◆テノール	小口武人	釜我利彦	佐藤純明	高松昭一	西田 誠	山田多美枝
◆バス	今村勝行	小野博茂	土井千明	日野杉勉	古谷修一	細野文夫
	諸石光太郎					

# プログラム

指揮とお話 片野秀俊 ピアノ 井熊康子

## I. アカペラの響き

Salve Regina

グレゴリア聖歌

O Magnum Mysterium

Tomas Luis de Victoria

Ave Maria

Josquin Des Pres

## II. 「花に寄せて」から・ポピュラーソング

混声合唱とピアノのための「花に寄せて」

作詩:星野富弘 作曲:新実徳英

I たんぽぽ IV つばき・やぶかんぞう・あさがお

VII ばら・きく・なずな ~母に捧ぐ~

サザエさん

作詞:林 春生 作曲:筒美京平 編曲:石若雅弥

あゝ人生に涙あり(「水戸黄門」より)

作詞:山上路夫 作曲:木下忠司 編曲:古寺ななえ

YELL

作詞: 作曲:水野良樹(いきものがかり) 編曲:鷹羽弘晃

## 休憩

## III. ゲスト演奏 若宮百香 ハルダンゲルヴァイオリン

ノルウェーダンス~シェットランドポルカ~

北欧民謡

ウエディングマーチ

ノルウェー民謡

フォッセングリメン

ノルウェー民謡

アメイジンググレイス

讃美歌

クリスマスメドレー

ファニートゥレン

ノルウェー民謡

登戸混声合唱団讃歌「今を輝け」

原作:片野秀俊 作詞\_作曲:鈴木憲夫

川崎市民の歌「好きですかわさき愛の街」

作詞:肥後義子 補作:石本美由起 作曲:山本直純

♪ みんなで歌いましょう

旅愁

作詞:犬童球溪 作曲:オードウェイ

## IV. たのしいクリスマスソング (一般参加の方々と一緒に歌います)

メサイアより HALLELUJAH

G.F.Händel

Ave verum corpus

作曲:W.A.モーツァルト

あらののはてに

讃美歌106番 訳詞:由木 康

いつくしみ深き

讃美歌312番

ホワイトクリスマス

作詞\_作曲アーヴィング・バーリン 編曲:増田順平

O Holy Night ~さやかに星はきらめき~

訳詞:海野洋司 作曲:A.C.Adam 編曲:信長貴富

聖 夜

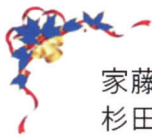
訳詞:由木 康 作曲:F.Gruber



ゲスト演奏：若宮百香（わかみや ももか） ハルダンゲルヴァイオリン

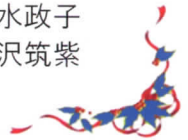


桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。  
大学卒業後に、ノルウェーの民族楽器ハルダンゲルヴァイオリンの演奏を始める。  
2016年、2020年には、ノルウェーを訪れ、現地のハルダンゲルヴァイオリンの名手から直接指導を受けた。  
ヴァイオリンで、第59回全日本学生音楽コンクール高校生の部、山手の丘音楽コンクール2011に入選。ハルダンゲルヴァイオリンで、第14回大阪国際音楽コンクールに入選。  
2016年にノルウェー大使館、2019年に東京建物八重洲ホールにてソロコンサートを開催。  
2010年より桐朋女子中学校・高等学校のオーケストラ部でコーチを務める。  
2021年より川崎市多摩区に音楽教室を開校し、後進の指導にも力を注いでいる。



♪ クリスマスソング一般参加 ♪ (50音順)

家藤麻佐	小島 修	小野 剛	柏崎万里子	北嶋富美子	清水政子
杉田節子	鈴木ひろみ	高木依子	高橋久美子	友永 朗	中沢筑紫
錦織洋子	橋本圭子	福場尚子	山下真由美		



◆ステージマネージャー 佐藤尚之

♪ 登戸混声合唱団 合宿：三浦海岸 根本荘 2024. 11 ♪



このコンサートには、心身に障害を持った方々をご招待しております。どうぞご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

昨年の募金は、189,400円をいただきました。これまでの募金の累計は、5,492,063円となりました。皆様からいただいた拠金は毎年この欄でご報告させていただいております。本当にありがとうございます。

Voice Space “NOVO”

登戸混声合唱団

団員募集中 連絡先：080-5097-2362 渡部